

1 大会の記録 中学生12人

*HPをリニューアルしています。上が新しいURLです。時々覗いていただいて、気付かれたことがあれば教えてください。

学年	氏名	学校	第43回東海中学校総合体育大会 陸上競技大会		第48回全日本中学校陸上競技 選手権大会		自己ベスト記録								
			1年100m予(新)	1年100m決(新1位)	100m	145m	200m	400m	800m	1500m	走幅跳	ジャベ	400mR		
1年	材ノセ 大野 世奈	川名	12"72(+0.6)	12"63(+1.3)			12"63	18"98	26"57	62"29			4m82		54"16
	ヤマカノエル 山中ノエル	大江					14"36	22"18							
1年	ハイン ハイン愛美梨	津賀田					14"87						3m81		57"75
	オモカケイ 大村 海檜	千種					12"26	19"26	26"34				4m20		48"31
1年	ミズノカキ 水野 和生	津賀田					13"19	19"73	27"15				4m00		57"75
	モリコウキ 森 光輝	桜田					14"38	20"96	29"35	65"84	2'33"57	1500m	5'02"20		54"16
1年	ミズノユウ 水草 優斗	天白													
	ヨコヤマ 横山 清花	桜山					13"20	20"00	28"00						52"75
3年	アライ 新井 沙也加	滝の水	走幅跳決(1位) 5m46(+3.8)		走幅跳(18位) 5m39(+3.1)		13"08	19"20	27"31				5m46		52"42
	ミヤタ 宮田 愛結	植田	3年100m予 12"54(+2.8)				12"55	18"80	26"65						52"42
3年	キタコム 木股 和夢	川名					12"48		25"87			3m26	15m48		
	ツグタ 津田 拓実	神丘					12"16	17"85	25"47			4m31	51m15		46"08

◎第48回全日本中学校陸上競技選手権大会
緑鮮やかな茨城県笠松公園陸上競技場で行われた全国大会に参加してきました。前々日に現地に入り、競技場練習をしていると、突然の放送。そして、「全中を中止します」という信じられない連絡に一度は驚かされましたが、「検査を受け、陰性の選手は出場を許可する」という連絡に変更されたときは、胸をなで下ろしました。競技会当日、天候は回復しましたが、夏は追い風と大会の役員の方に伺っていたにもかかわらず、正反対の風が吹くうえ、その風もかなりの強風で、公認記録はほぼ臨めないコンディションでしたが、沙也加さんは、実に堂々とした参加態度で、競技にも普段どおり参加できたようです。この経験が、今後の競技生活にとってかけがえのない貴重な体験になることを心から願っています。

2 クラブ新記録 (今年は何人できるかな? 楽しみだ。)

	達成日	種目	選手氏名	記録
①	7月25日	3年走幅跳	新井沙也加	5m46
②	7月25日	1年100m	大野 世奈	12秒73
③	8月7日	1年100m	大野 世奈	12秒63
④				
⑤				

3 OB、OG、元クラブ員の活躍

4 コーチのひとりごと

○ 第43回東海中学校総合体育大会陸上競技大会

大野さん、新井さん、東海大会優勝おめでとうございます。そして、宮田さん、お疲れ様でした。比較的涼しい気候の中、追い風というコンディションではありましたが、大野さんは、夏の疲れも見せず、予選からなご陸記録を連発しました。いろいろ多忙な中でしたが、あまり緊張した様子もなく、伸び伸びと楽しく走れたと思います。この子が記録を出す葛藤や周りの子たちとのしのぎ合いに悩むのは、もう少し先かなという印象ですが、そのことを含めて、もう少しの間は、技術という小さな枠にはめこまうとせず、見守っていただけたいと思います。新井さんは、今回、記録より順位という考えで臨みました。宿泊を伴う県外の競技会は初めてということで、いろいろ心配しましたが、母子でよく話し合い、落ち着いた気持ちで臨めたと思います。周囲からの支えは、選手同士にもあり、愛知県から出場する選手とは気持ちを通わせる関係だったのも、競技会に集中できた原因だったと思います。優勝というご褒美もありましたが、何より「陸上が好き」、「走幅跳が好き」と実感できたのがよかったと思います。宮田さんは、けがもあり、ここところ満足に練習が積めていません。それは現状仕方ないことだと思います。結果は残念でしたが、チーム宮田は最強だと、今回も思いました。両親に加え、お姉さんのきめ細かいフォローがあったからこそ、明るい笑顔でこの場に立てているのだと思います。オフシーズンには少しゆっくり休み、また万全のコンディションを取り戻して、自分に、そして、周りの仲間にも挑戦してほしいと思います。

なごや陸上クラブのあらまし

令和2年12月まとめ

団体名・なごや陸上クラブ

歴史・平成15年 「JACなごや」→「なごや陸上クラブ」にクラブ名を変更しました。「力いっぱい走りたい。大会に出たい。」と願う小中学生の願いに応じて、その保護者が集まって発足しました。

運営・父母・元父母の会で運営しています。保護者の手で、係・役・当番・コーチを分担しています。クラブは、運営に関わる全ての人の協力で成り立っています。

目的・一人でも多くの小中学生に

ア 陸上競技というスポーツにふれあう機会をもたせたい。

イ 単純だけど、「走る」「跳ぶ」「投げる」ことの楽しさを知ってもらいたい。

ウ 一枚の賞状を手にする事で、一つのことに打ち込むことの値打ちに気づいてもらいたい。

ですから、「大きな声で叱る」「練習を無理強いする」コーチはだれもいません。みんなで「支え合い」「励まし合って」練習をしています。

クラブ費・年額25,500円（小学2～中学3年更新者は、25,300円）
クラブ運営費の他に、保険代、ウェア代・登録費、大会参加費などが必要になります。

目標・全てのクラブ員が、それぞれの目標を実現させるためのお手伝いをしています。

（例）小中学校の運動会で活躍したい。

・多くのクラブ員に「楽しく参加できた」と聞いています。

（例）競技会や記録会で自己新記録を出したい。賞状がほしい。

・競技会では、たくさんのクラブ員が賞状をいただいています。
・記録会では、記録賞がいただけます。
・みんなで、仲間を精一杯応援します。

（例）県大会に出場したい。入賞したい。

・愛知県小学生リレー競走大会（4年生以上）**過去最高26名出場**（令和3年度）
・愛知県小学生陸上競技選手権大会（同）31名出場（令和2年度実績）
・令和2年度は混合リレー（6年優勝、5年2位）、個人で8名が入賞。
・東海小学生交流大会にも出場しています（令和3年度、2年度は中止）
・平成30年度1名出場、入賞。
・令和元年度3名出場。うち1名優勝
・**令和3年度は、4名の進出者を出しました。**

中学生も活躍しています。

・令和元年度東海総体2名出場（2名入賞）*2年度は中止
・令和2年度新人戦県大会（100m、走幅跳、入賞2名、走幅跳は優勝）

あこがれの全国大会・クラブ員、元クラブ員も含めて、延べ23名が全国小学校交流大会へ出場しました。優勝者が4人います（令和2年度は中止）

・平成29年度 6年女子走幅跳3位（名古屋市優秀選手表彰）
6年女子走高跳3位
・平成30年度 5年男子100m3位（名古屋市優秀選手表彰）
・令和元年度 5年男子100m出場

延べ39人が全日本中学校選手権大会、全国JOC大会に出場しました。優勝者も4人います。

・平成29年度JOC 3年ジャパレックスコー 準優勝
・令和元年度全中、JOC 男子200m出場

学年・小学1年～中学3年（令和2年度は68名のクラブ員が所属しました）

活動日・毎週土曜日午後（午後1時45分～4時30分）

日没や競技会の関係で時間は前後します。夏季（7月、8月）は暑さを避け、2時45分開始になります。雨天は中止または自由参加にする場合があります。練習は保護者同伴が原則です。お子さんの間近で練習する姿が見ていただけます。

年間の活動回数・練習会と大会とで40回くらい活動しています。もちろん家庭の都合優先でよいです。

活動の場・瑞穂区内の小学校をお借りして練習しています。瑞穂の広場、瑞穂北陸上競技場など有料の施設を利用する場合もあります。

表彰・クラブだよりで自己新記録、クラブ新記録、1000mm合格級を紹介しています。東海大会、全国大会に出場したクラブ員には記念品を贈呈しています。

コーチ・父母コーチ、OB、OGコーチ、協力コーチが、練習をきめ細かくサポートしています。また、実績あるコーチが走ること、跳ぶこと、投げることについて、アドバイスします。

体験参加・ぜひ2～3回体験してから、入部を検討してください。お子様のやる気確かめていただき、ご納得いただいてからの入会をお勧めします。小中学生のみなさん、一緒に陸上をやってみよう。

現在は、新型コロナウイルス感染に配慮して、練習前の検温、手洗い、手指消毒をお願いしています。少しでも体調に異常を感じた場合は、練習を遠慮していただいております。また父母会におきまして、練習後に使用した器具は消毒を実施しています。練習につきましては、雨天はもちろん社会の情勢に配慮して、中止または自粛させていただく場合がございます。ご理解をお願いします。